

救急初療では一次評価といわれる生理学的徴候のアセスメント、二次評価として重点的アセスメントを行います。アセスメントの目的は、呼吸不全、循環不全、脳神経障害に関連した看護問題が、顕在的であるか、潜在的であるかをアセスメントし、緊急度の判断や看護問題を抽出することです。

今年度よりフィジカルアセスメントセミナーは「救急初療看護コース（仮）」とし、初療室でのフィジカルアセスメントに焦点を絞り、体験学習へと変更しています。シミュレーター、模擬患者で実践し、振り返りを行いながら、異常情報の分析、病態との関連、ケアの根拠などを考えます。

皆さまの参加をお待ちしております。

- ◆日時：2019年6月8日（土）、9日（日）12:20～18:10、9:00～15:30（予定）
- ◆目的：救急外来において救急車受入れのファーストアプローチをし、一次評価、二次評価を行い、看護過程にそった救急看護実践を行い、臨床知の向上を図る。
- ◆対象：「救急初療看護に活かすフィジカルアセスメント」テキスト、**eラーニングでの自己学習、修了テストに合格した者**
- ◆定員：30名

◆内容：	1日目（12:20～18:10 予定）	2日目（9:00～15:30 予定）
	<b>■ スキルステーション</b> ・呼吸                      ・循環                      ・脳神経 ・消化器                      ・問診	<b>■ シナリオステーション</b> ・呼吸困難                      ・胸痛                      ・頭痛 ・意識障害                      ・腹痛

◆インストラクター

コース運営	：	石川 幸司	（北海道科学大学）
		増山 純二	（長崎みなとメディカルセンター）
		石井 恵利佳	（獨協医科大学埼玉医療センター）
		市村 健二	（獨協医科大学病院）
		田口 裕紀子	（札幌医科大学附属病院）
		源本 尚美	（市立札幌病院）

- ◆参加費： 会員12,000円 非会員24,000円
- ◆申し込み方法： 2019年1月28日（月）より受付開始  
日本救急看護学会ポータルサイトよりお申込みください

<https://www.iaen.or.jp/portal/>

- ◆会場：  
カレスサッポロ シミュレーションセンター  
〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号 カレスサッポロビル 7階  
【交通機関】 ●JR札幌駅：約12分、地下鉄大通駅：約3分、中央バスターミナル：約1分

◆申込先（お問い合わせ）：

日本救急看護学会事務所

〒164-0001 東京都中野区中野2-2-3

（株）へるす出版事業部内

TEL03 - 3384 - 8030/FAX03 - 3380 - 8627

E-mail：[iaen@herusu-shuppan.co.jp](mailto:iaen@herusu-shuppan.co.jp)

